

漢字ドリル

漢検 **2** 級

第57巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

憧 憬 戚 戴 拉 拭

練習してから、問題に挑戦

本文 47ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



2きゅう 57かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



憬	憬 3 2 1 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	憬	憬 3 2 1 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
	音 ケイ		訓 あこが(れる)
	・ 憬 しょうけい		・ 憧憬 しょうけい
	部首 憬 りっしんべん 15画		部首 憧 りっしんべん 15画

戴	戴 2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	戚	戚 2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11
	音 タイ		音 セキ
	・ 推戴 すいたい		・ 縁戚 えんせき
	・ 戴冠 たいかん		・ 姻戚 いんせき
	・ 頂戴 ちやうだい		・ 親戚 しんせき
	部首 戴 ほこ 17画		部首 戚 ほこ 11画





2きゅう 57かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



拭

訓

音

ぬ ぶ シ
ぐ ぐ ョ
う ク

・ 拭 ぬぐう
・ 拭 拭
・ 拭 拭

部首

拭 てへん

9画

拉

音

ラ

・ 拉 らち
・ 拉 拉
・ 拉 拉

部首

拉 てへん

8画

毎

音

マイ

・ 毎 まいにち
・ 毎 まいしゅう
・ 毎 まいあさ

部首

毎 なかれ

6画

一

訓

音

ひ ひと イ イ
と と ツ チ
(三)

・ 一 ひとつ
・ 一 いちねん
・ 一 いちがつ

部首

一 いち

1画





2きゅう 57かん たんい1 A

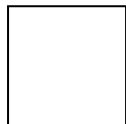
なまえ



/ 14

5

藤原氏は天皇の

外^{がい}

となった

4

赤いえんぴつを

本^{ほん}

かりる

3

小学校に入って

年^{ねん}

がたつ

2

武装集団が記者を

致^ち

する

1

正月に

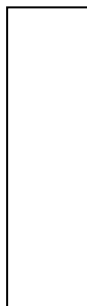
親^{しん}

が集まる

10

朝顔に
毎日
水をやる

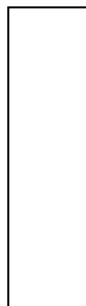
9

タオルで額の汗を
拭う

8

結構なお品を
頂戴
しました

7

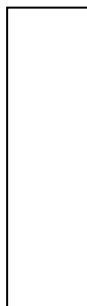
都会への
憧憬
を抱く

6

致^ち監^{かん}禁^{きん}

は重罪だ

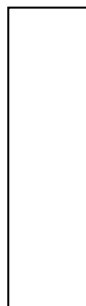
14

兄は
毎週
水曜日にじゅくへ行く

13

創業者の孫を会長に
推戴
する

12

雑巾で床を
拭く

11

苦手意識を
払拭
する



2きゅう 57かん たんい1 A-2

なまえ



/ 13

5

結婚で両家が

姻^{いん}

となる

4

師への

憬^{けい}

の念を抱く

3

道^{みち}で円^{えん}

玉を見つけた

2

お正月のある

月^{がつ}

は寒い

1

古代ギリシアへの

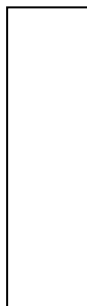
憬^{けい}

が強い

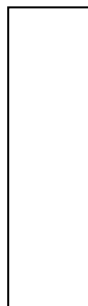
10

祭りで
手拭^{てふき}い
を頭に巻く

9

英国で
戴冠^{たいくわん}式^{しき}
が行われた

8

受付で名刺を
頂戴^{ていだい}する

7

致^ち問^{もん}題^{だい}

を訴える

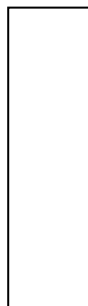
6

我が家は旧家と

縁^{えん}

だ

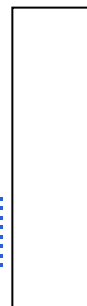
13

テレビのアニメを
毎回^{まいかい}
楽しみにしている

12

毎朝^{まいあさ}
母が起^おこしてくれる

11

眼鏡のレンズを
拭^ふく



2きゅう 57かん たんい1 B

なまえ



/ 14

5

藍染めの

手^て

い

を
買う

4

国王の



たい

冠^{かん}を
祝う

3



まい

日^{にち}

朝ごはんの後に歯をみがく

2

苦手意識を

払^ふ

する

1

結構なお品を

頂^{ちやう}

だい

しました

10

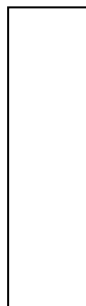
おやつクッキーを一つ

ずつくばる



9

武装集団が記者を拉致する



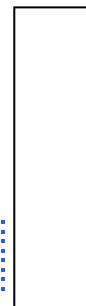
8

正月に親戚が集まる



7

古代ギリシアへの憧憬が強い



6

週^{しゅう}

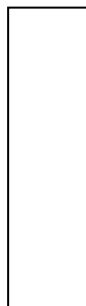
土曜日に野球をする



まい

14

首脳会談で拉致問題が取り上げられる



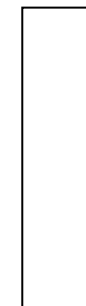
13

両国の王家は姻戚で結ばれていた



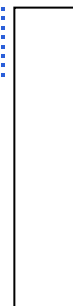
12

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



11

憧れの舞台に立つ





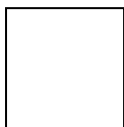
2きゅう 57かん たんい1 B-2

なまえ



/ 16

6



ふ

き

掃

除

を手伝う

5

廊下を

水



ふ

き

する

4



たい

冠

式

を中継する

3

皇族を総裁に

推



たい

する

2

西洋文化への

憧



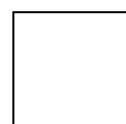
けい

を詩に詠む

1

都会への

憧

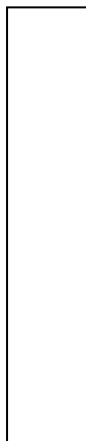


けい

を抱く

12

主将は部員の憧れの的だ



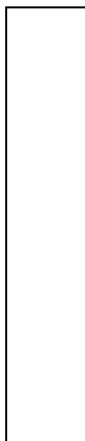
11

海外で働くことに憧れを抱く



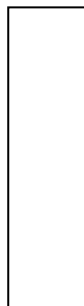
10

雨がふって一日中外で遊べない



9

カレンダーをめくると六月一日だった



8



まい

年

夏に海へ行く

7



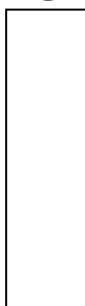
まい

朝

七時に起きる

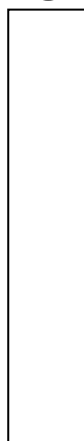
16

容疑者が拉致監禁の疑いで逮捕される



15

拉致被害者の帰国が実現する



14

会長と縁戚に当たる人が入社した



13

久しぶりに親戚の家を訪ねる





2きゅう 57かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



撈

撈

音

サツ

- ・ 年頭撈
ねんとう あいさつ
- ・ 挨拶状
あいさつじょう
- ・ 挨拶
あいさつ

部首

撈

てへん

9画

拳

拳

訓

こぶし

音

ケン

- ・ 太極拳
たいきょくけん
- ・ 握り拳
にぎりにぎて
- ・ 拳法
けんぽう

部首

拳

て

10画

挫

挫

音

ザ

- ・ 頓挫
とんざ
- ・ 捻挫
ねんざ
- ・ 挫折
ざせつ

部首

挫

てへん

10画

挨

挨

音

アイ

- ・ 舞台挨拶
ぶたいあいさつ
- ・ 挨拶状
あいさつじょう
- ・ 挨拶
あいさつ

部首

挨

てへん

10画





2きゅう 57かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



抄

抄

音

チヨク

・進抄
しんちょうりつ

・進抄
しんちょう

部首
抄 てへん 10画

捉

捉

訓

とら(える)

音

ソク

・捉え方
とらえかた

・捉える
とらえる

・捕捉
ほそく

部首
捉 てへん 10画

季

季

音

キ

・雨季
うき

・四季
しき

・季節
きせつ

部首
季 こ 8画

柱

柱

訓

はしら

音

チュウ

・円柱
えんちゅう

・電柱
でんちゅう

・柱
はしら

部首
柱 きへん 9画





2きゅう 57かん たんい2 A

なまえ



/ 14

5

文章の要点を

とらえる

4

徒手空

で挑む

3

カラスが電

の上にとまる

2

レーダーが機影を

捕

する

1

空手に似た

法の型を学ぶ

10

一番好きな季節は夏だ

9

工事の進捗を確認する

8

大きな挫折を乗り越える

7

卒業式で校長が挨拶に立つ

6

かんジュースは

円

の形だ

14

復興事業の進捗状況を公表する

13

交渉が頓挫したまま年を越す

12

部室に入るときは大きな声で挨拶をする

11

東南アジアの雨季は五月ごろに始まる





2きゅう 57かん たんい2 A-2

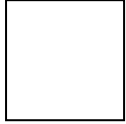
なまえ



/ 14

5

歴史の



とら

え方

かた
を学ぶ

4

取引先に



あい

挨拶

さつ
じょう
を出す

3

悔しさに

握り

にぎ



こぶし

を固める

2

朝の公園で

太極

たい
ぎょく

けん

をする

1

新任の部長が



あい

挨拶

さつ
を述べる

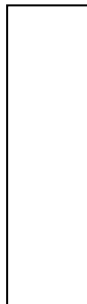
10

山の四季の景色を絵にかく



9

今の季節にさく花を調べる



8

キャンプの夜に

火

ひ



ばしら

が上がる

7

工事の人が

鉄

てつ



ちゅう

を立てる

6



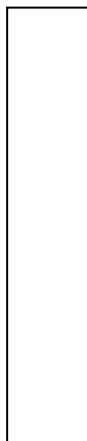
とら

え所

ところ
のない話に困る

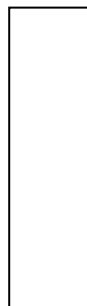
14

定例会議で進捗報告を行う



13

論文執筆の進捗を指導教員に伝える



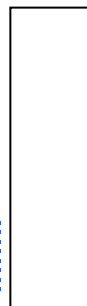
12

レギュラーを外されて挫折感を味わう



11

受験の失敗という挫折を経験する





2きゅう 57かん たんい2 B

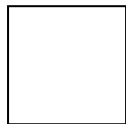
なまえ



/ 14

5

転んで膝に



傷

を負う

4

俳句に



語

を入れて作る

3

一番好きな



節

は夏だ

2

工事の

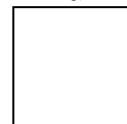
進



を確認する

1

大きな



折

を乗り越える

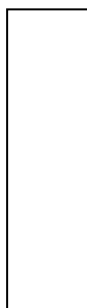
10

お寺の太い柱にさわる



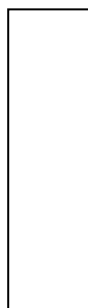
9

リーダーが機影を捕捉する



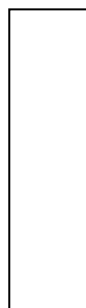
8

新任の部長が挨拶を述べる



7

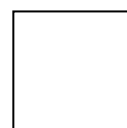
空手に似た拳法の型を学ぶ



6

計画の

進

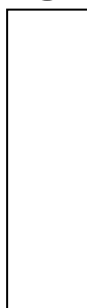


率

を報告する

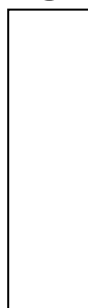
14

学校の門柱に名前が書いてある



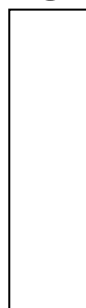
13

初対面の相手と挨拶を交わす



12

文章の要点を捉える



11

悔しさに握り拳を固める





2きゅう 57かん たんい2 B-2

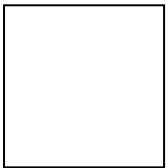
なまえ



/ 12

6

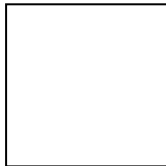
資金不足で計画が

頓^{とん}

する

5

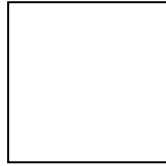
体育の授業で足首を

捻^{ねん}

する

4

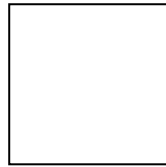
転居の

挨^{あい}状^{じょう}

を送る

3

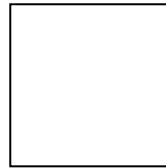
南の国は

雨^う

に入った

2

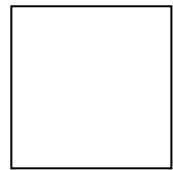
この公園では

四^し

の花がさく

1

卒業式で校長が

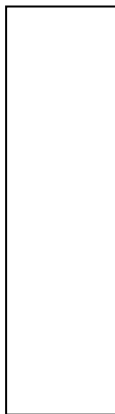
挨^{あい}

に立つ

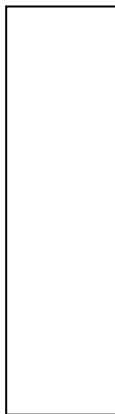
12

海でくじらが
水^{みづ}柱^{はしら}を上げる

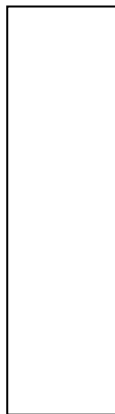
11

おすしやさんで
貝^{かい}柱^{はしら}のすしを食べる

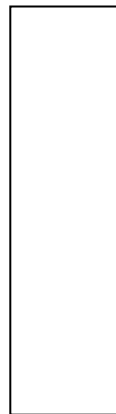
10

人生の
捉^{とら}え方^{かた}は人それぞれだ

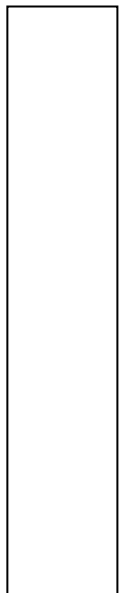
9

観測網が台風の目を
捕^{とら}捉^{とら}した

8

ボクシングは昔
拳^{けん}闘^{とう}と呼ばれた

7

健康のために
太^ふ極^{ごく}拳^{けん}を習う



2きゅう 57かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



摯

音

シ

・真摯
しんしき

・真摯
しんし

部首

て

15
画

捻

音

ネン

・腸捻転
ちようねんてん

・捻出
ねんしゅつ

・捻挫
ねんざ

部首

てへん

11
画

斬

訓

き(る)

音

ザン

・斬新
ざんしん

・斬新
ざんしん

・斬る
ざんる

部首

おのづくり

11
画

斑

音

ハン

・斑晶
はんしょう

・斑紋
はんもん

・斑点
はんてん

部首

ぶん

12
画



2きゅう 57かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



旺

旺

音

オウ

・ 旺盛
きりよくおうせい・ 旺盛
おうせい

部首

旺

ひへん

8画

旦

旦

音

ダン

タン

・ 旦
いったん・ 旦
だんな・ 元旦
がんたん

部首

旦

ひ

5画

非

非

音

ヒ

・ 非難
ひなん・ 非力
ひりき・ 非常
ひじょう

部首

非

あらず

8画

句

句

音

ク

・ 句
いっく・ 句読点
くとうてん・ 俳句
はいく

部首

句

くち

5画





2きゅう 57かん たんい3 A

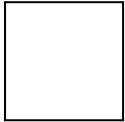
なまえ



/ 16

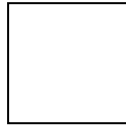
6

節約して学費を

出
しゅつ
する

5

作文に

読
とく
点
てん
をうつ

4

夏休みの思い出を

俳
はい
によむ

3

元



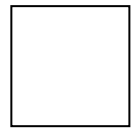
に初詣に行く

2

皮膚に赤い

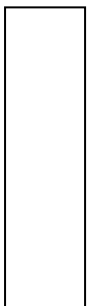
点
てん
が出る

1

挫
さ
が治るまで安静にする

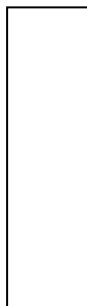
12

火事など 非常の時 外へにげる



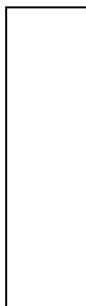
11

梅雨時は雑草の繁殖力が旺盛だ



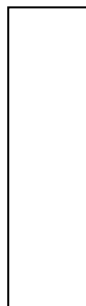
10

時代劇で武士が敵を斬る



9

被害者の声に真摯に耳を傾ける



8

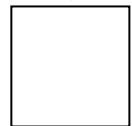
一



家に帰る

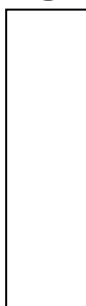
7

チョウの羽の

紋
もん
を観察する

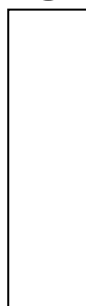
16

今年の夏は非常に暑い日が続く



15

好奇心が旺盛な若者



14

真摯な議論を重ねて結論を出す



13

若手建築家の斬新な設計が光る





2きゅう 57かん たんい3 B

なまえ



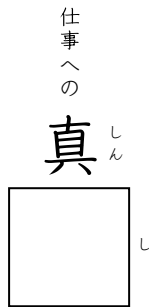
/ 16

6



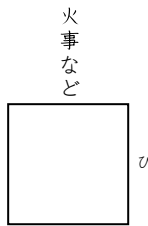
新 奇 抜
しん き ばつ
な発想だ

5



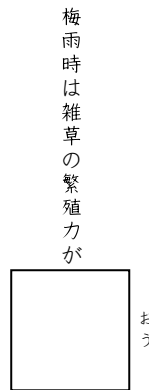
さ
が光る

4



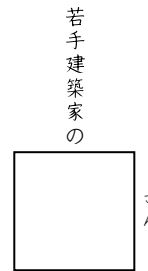
常
じょう
の時は外へにげる

3



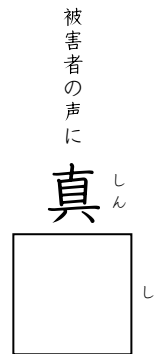
盛
せい
だ

2



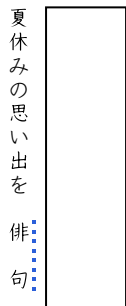
新
しん
な設計が光る

1



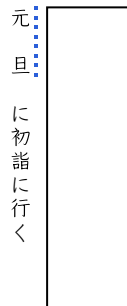
真
しん
に耳を傾ける

12

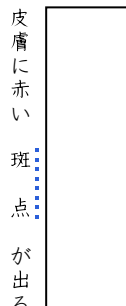


によむ

11

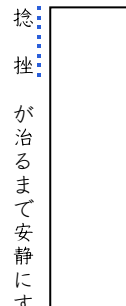


10

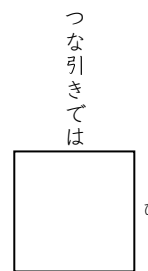


が出る

9

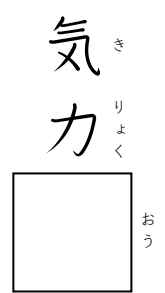


8



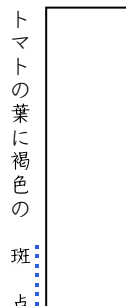
力
りき
な弟が負ける

7



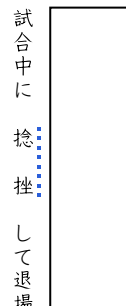
盛
せい
な新人

16



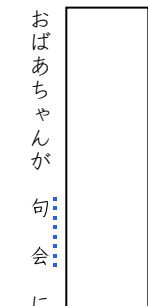
が広がる

15



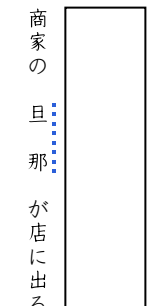
して退場する

14



に出かける

13



が店に出る





2きゅう 57かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

カラスが

電

ちゅう

の上にとまる

7

元

たん

に初詣に行く

6

皮膚に赤い

はん

点

がでる

5

ねん

挫

が治るまで安静にする

4

レーダーが機影を

捕

する

3

空手に似た

けん

法

の型を学ぶ

2

武装集団が記者を

ら

致

する

1

正月に

親

せき

が集まる

16

大きな挫折を乗り越える

15

卒業式で校長が挨拶に立つ

14

タオルで額の汗を拭う

13

結構なお品を頂戴しました

12

都会への憧憬を抱く

11

結婚で両家が

姻

せき

となる

10

秋の月を見て

一

く

よむ

9

夏休みの思い出を

俳

く

によむ

24

山の四季の景色を絵にかく

23

火事など非常の時は外へにげる

22

一番好きな季節は夏だ

21

朝顔に毎日水をやる

20

梅雨時は雑草の繁殖力が旺盛だ

19

時代劇で武士が敵を斬る

18

被害者の声に真摯に耳を傾ける

17

工事の進捗を確認する





2きゅう 57かん ふりかえり3 A-2

なまえ

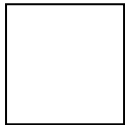


/ 24

8

我が家は旧家と

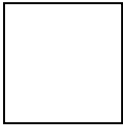
縁



だ

7

師への



憬

の念を抱く

6

試合の前に「負ける」は

禁



だ

5

作文に



読

点

をうつ

4

お正月のある



月

は寒い

3

小学校に入って



年

がたつ

2

新任の部長が



撈

を述べる

1

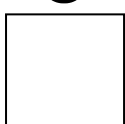
古代ギリシアへの



憬

が強い

16



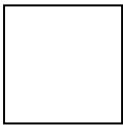
え

所

のない話に困る

15

歴史の



え

方

を学ぶ

14

取引先に



撈

状

を出す

13

悔しさに

握

り



を固める

12

朝の公園で

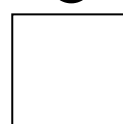
太

極



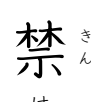
をする

11



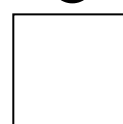
致

監



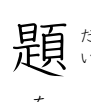
は重罪だ

10



致

問

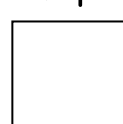


を訴える

9

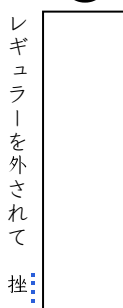
藤原氏は天皇の

外

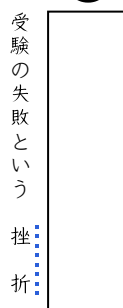


となった

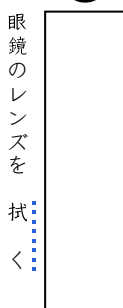
24

レギュラーを外されて
挫折感を味わう

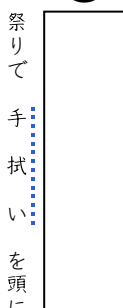
23

受験の失敗という
挫折を経験する

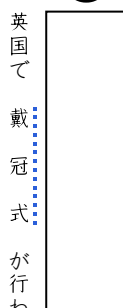
22

眼鏡のレンズを
拭く

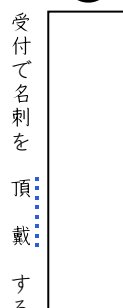
21

祭りて
手拭いを頭に巻く

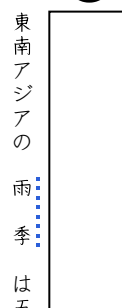
20

英国で
冠式が行われた

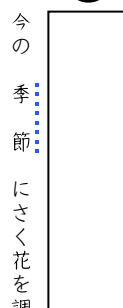
19

受けて名刺を
頂戴する

18

東南アジアの
雨季は五月ごろに始まる

17

今の
季節にさく花を調べる



2きゅう 57かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

一番好きな

節
は夏だ

7



まい

日
朝ごはんの後に歯をみがく

6

梅雨時は雑草の繁殖力が

盛
だ

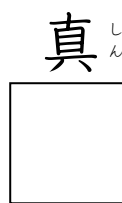
5

若手建築家の

新
な設計が光る

4

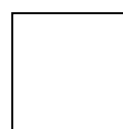
被害者の声に

真
に耳を傾ける

3

工事の

進



を確認する

2

苦手意識を

払



する

1

結構なお品を

頂



しました

16

レーダーが機影を捕捉する



15

新任の部長が挨拶を述べる



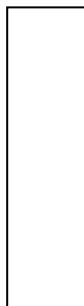
14

空手に似た拳法の型を学ぶ



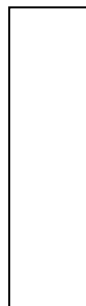
13

武装集団が記者を拉致する



12

正月に親戚が集まる



11

古代ギリシアへの憧憬が強い



10

南の国は

雨



に入った

9

火事など

常
の時は外へにげる

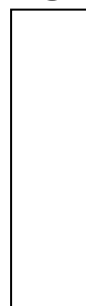
24

妹は何にでも文句をつける



23

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



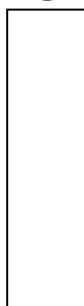
22

夏休みの思い出を俳句によむ



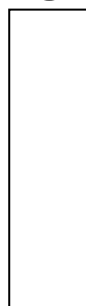
21

お寺の太い柱にさわる



20

おやつクッキーを一つずつくばる



19

元旦に初詣に行く



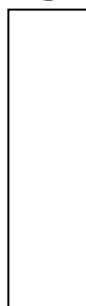
18

皮膚に赤い斑点が出る



17

捻挫が治るまで安静にする





2きゅう 57かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

皇族を総裁に

推



する

7

国王の

冠

を祝う

6

西洋文化への

憧



を詩に詠む

5

俳句に

語

を入れて作る

4

この公園では

四



の花がさく

3

大きな

折

を乗り越える

2

卒業式で校長が

挨拶



に立つ

1

都会への

憧



を抱く

16

作文を見直して 句読点を入れる



15

おばあちゃんが 句会に出かける



14

雨がふって 一日中外で遊べない



13

カレンダーをめくると六月一日だった



12

体育の授業で足首を

捻



する

11

転居の

挨拶



状

を送る

10

廊下を

水



き

する

9

藍染めの

手



い

を買う

24

ボクシングは昔 拳闘と呼ばれた



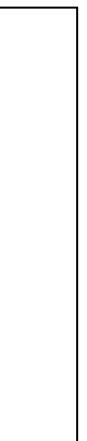
23

健康のために 太極拳を習う



22

拉致被害者の帰国が実現する



21

首脳会談で 拉致問題が取り上げられる



20

両国の王家は 姻戚で結ばれていた



19

久しぶりに 親戚の家を訪ねる



18

主将は部員の 憧れの的だ



17

海外で働くことに 憧れを抱く





2きゅう 57かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



暖

暖

音

アイ

・ 暖味さ あいまいさ
・ 暖味 あいまい

部首
暖 ひへん 17画

昧

昧

音

マイ

・ 昧 あいまい
・ 愚昧 ぐまい
・ 三昧 さんまい

部首
昧 ひへん 9画

枕

枕

訓

まくら

・ 歌枕 うたまくら
・ 枕木 まくらぎ
・ 枕元 まくらもと

部首
枕 きへん 8画

曾

曾

音

ゾ ソウ

・ 曾祖母 そうそぼ
・ 曾祖父 そうそふ
・ 未曾有 みぞう

部首
曾 ひらび 11画





2きゅう 57かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



柿

柿

訓

かき

- 柿渋 かきしぶ
- 干し柿 ほしがき
- 渋柿 しゅうがき

 部首
 柿 きへん 9画

柵

柵

音

サク

- 馬防柵 ばぼうさく
- 電気柵 でんきさく
- 鉄柵 てつさく

 部首
 柵 きへん 9画

柔

柔

訓

音

 やわ ニュウ
 やわ(らかい) やわ(らか) ユウ

- 優柔不断 ゆうじゅうふだん
- 柔和 にゅうわ
- 柔道 じゅうどう

 部首
 柔 き 9画

誌

誌

音

シ

- 会誌 かいし
- 日誌 にっし
- 雑誌 ざっし

 部首
 誌 ごんべん 14画




2きゅう 57かん たんい4 A

なまえ

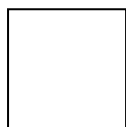


/ 13

5

当番の人がその日の

日



を書く

4

戦国の

馬防



を復元する

3

毎月発売される

雑



を買う

2

校庭の周りに

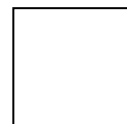
鉄



を巡らす

1

未

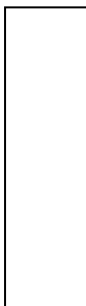


有

の危機に直面する

10

返事を暖昧にしてごまかす



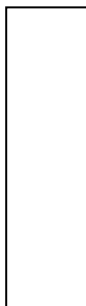
9

柔道の試合で一本を取る



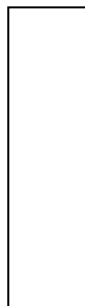
8

庭の渋柿を収穫する



7

枕元に眼鏡を置いて寝る



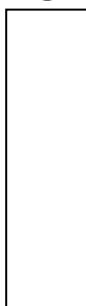
6

大臣の暖昧な答弁が批判される



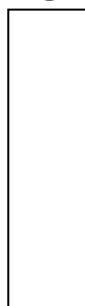
13

落ち着いた柿色の着物を選ぶ



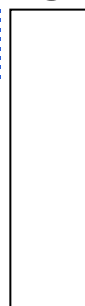
12

焼きたてのパンの柔らかさを保つ



11

腕枕をして芝生に寝転ぶ





2きゅう 57かん たんい4 A-2

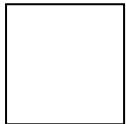
なまえ



/ 13

5

鹿よけの

電^{てん}
気^き

を張る

4

祖^そ
母^ぼ

の着物を直す

3

祖^そ
父^ふ

は明治生まれだ

2

愚^ぐ

な君主が国を傾ける

1

座禪を組んで

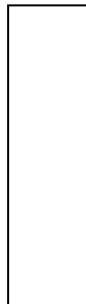
三^{さん}

の境地に入る

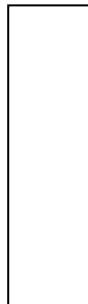
10

体育の授業で
柔道^{じうだう}
を習う

9

犯人が捕まり住民は
高枕^{かうしん}
で眠れるようになった

8

初代の店主が
夢枕^{むしん}
に立ったと主人が語る

7

父が駆て

週^{しゅう}
刊^{かん}

をかう

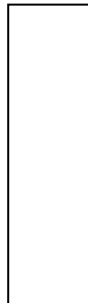
6

クラブの

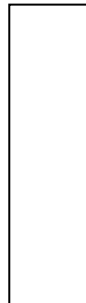
会^{かい}

に作文がのる

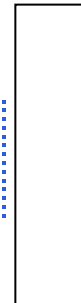
13

冬の縁側で
干し柿^{かんし柿}
を味わう

12

おつまみに
柿種^{かきしゅ}
をかう

11

窓から
柔らかな光^{やわらかなひかり}
が入る



2きゅう 57かん たんい4 B

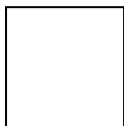
なまえ



/ 16

6

線路の



まくら

木

ぎ

を交換する

5

契約書の



あい

味

まい

さ

をなくす

4



じゅう

道

どう

の試合で一本を取る

3

庭の

渋

しぶ



がき

を収穫する

2



まくら

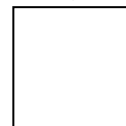
元

もと

に眼鏡を置いて寝る

1

大臣の



あい

味

まい

な答弁が批判される

12

毎月楽しみにしている雑誌

が発売される

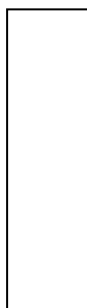


11

校庭の周りに鉄柵を巡らす

鉄柵

を巡らす

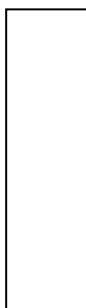


10

未曾有の危機に直面する

未曾有

の危機に直面する

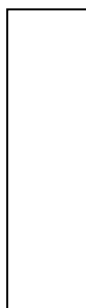


9

座禅を組んで三昧の境地に入る

三昧

の境地に入る



8

軒下に

干

ほ

し



がき

をつるす

7

祖父は



にゅう

和

わ

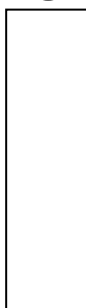
な笑顔の人だ

16

飼育係がうさぎの様子を日誌に書く

日誌

に書く

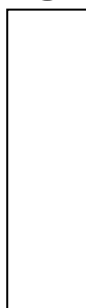


15

公園の池に鉄柵を設ける

鉄柵

を設ける



14

若いころの愚昧を取じる

愚昧

を取じる



13

曾祖父は明治生まれだ

曾祖父

は明治生まれだ





2きゅう 57かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



梗

梗

音

コウ

- ・梗塞 (こうそく)
- ・脳梗塞 (のうこうそく)
- ・心筋梗塞 (しんきんこうそく)

部首

梗

きへん

11画

桁

桁

訓

けた

- ・桁数 (けたすう)
- ・橋桁 (はしげた)
- ・桁 (けた)

部首

桁

きへん

10画

椎

椎

音

ツイ

- ・腰椎 (ようつい)
- ・椎間板 (ついかんばん)
- ・胸椎 (きょうつい)

部首

椎

きへん

12画

椅

椅

音

イ

- ・椅子 (いす)
- ・車椅子 (くるまいす)
- ・座椅子 (ざいす)

部首

椅

きへん

12画





2きゅう 57かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



毀

音

キ

・ 毀傷 きしょう
 ・ 毀誉 きよ
 ・ 廃仏毀釈 はいぶつきしやく

部首

 るまた
 13 画

楷

音

カイ

・ 楷書 かいしよ
 ・ 楷書体 かいしよたい

部首

 きへん
 13 画

炎

訓

ほのお

音

エン

・ 炎上 えんじょう
 ・ 炎天下 えんてんか
 ・ 肺炎 はいえん

部首

 ひ
 8 画

騷

訓

さわぐ

音

ソウ

・ 騷音 そうおん
 ・ 騷動 そうどう
 ・ 騷ぐ さわぐ

部首

 うまへん
 18 画




2きゅう 57かん たんい5 A

なまえ



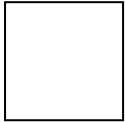
/ 16

6

毎朝

車

くるま



い

子

す

で通勤する

5

計算結果の



けた

数

すう

を確認める

4

道路工事の



そう

音

おん

に悩まされる

3

手本を見て



かい

書

しょ

を練習する

2

会議室に



い

子

す

を並べる

1

洪水で

橋

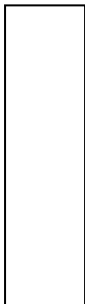
はし



げた

が流される

12

かぜをこじらせて
肺炎になる

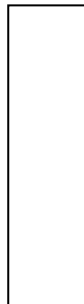
11

評価は
毀誉
相半ばする

10

重い荷物で
腰椎
に負担がかかる

9

血管が詰まって
梗塞
が起きる

8

富山で

米

こめ



そう

動

どう

が起きた

7

見出しを



かい

書

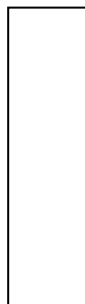
しょ

書体

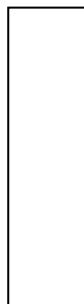
たい

にする

16

炎熱
の砂漠をラクダで進む

15

根拠のない投稿で店の評判が
毀損
される

14

姿勢を正して
脊椎
を守る

13

応募作品に
梗概
を添える



2きゅう 57かん たんい5 B

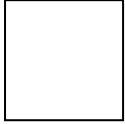
なまえ



/ 16

6

背骨の



つい

間

かん

板

ばん

が傷む

5

検査で

脳

のう



こう

塞

そく

を見つける

4

かぜをこじらせて

肺

はい



えん

になる

3

評価は



き

誉

よ

相半ばする

2

重い荷物で

腰

よう



つい

に負担がかかる

1

血管が詰まって



こう

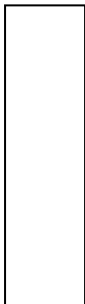
塞

そく

が起きる

12

夜中に騒ぐと近所の迷惑だ



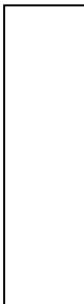
11

手本を見て楷書を練習する



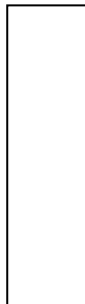
10

会議室に椅子を並べる



9

金額の桁を一つ間違える



8



えん

天

てん

下

か

の練習で汗をかく

7

親から受けた体を



き

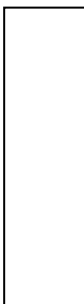
傷

しょう

しない

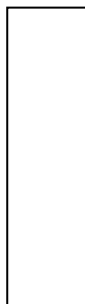
16

有名人が来て駅前は大騒ぎになった



15

申込用紙の氏名は楷書で記入する



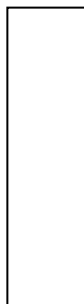
14

社長の椅子をめぐって争う



13

その新人の練習量は桁外れだ





2きゅう 57かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



汎

汎

音

ハン

汎用性
はんようせい

汎神論
はんしんろん

汎用
はんよう

部首
汎

さんずい

6画

汎

汎

音

ハン

内水汎濫
ないすいはんらん

汎濫原
はんらんげん

汎濫
はんらん

部首
汎

さんずい

5画

沃

沃

音

ヨク

沃土
よくと

沃野
よくや

肥沃
ひよく

部首
沃

さんずい

7画

汰

汰

音

タ

表沙汰
おもてざた

音沙汰
おとせた

沙汰
さた

部首
汰

さんずい

7画



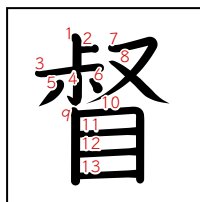


2きゅう 57かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



督

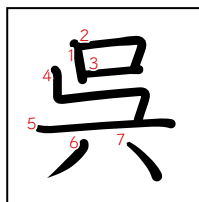


音

トク

- ・ 提督 (ていとく)
- ・ 督促 (とくそく)
- ・ 監督 (かんとく)

呉

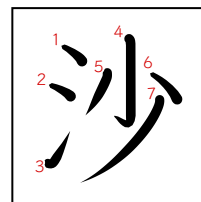


音

ゴ

- ・ 呉音 (ごおん)
- ・ 呉越同舟 (ごえつどうしゅう)
- ・ 呉服 (ごふく)

沙



音

サ

- ・ 表沙汰 (おもてざた)
- ・ 音沙汰 (おとさた)
- ・ 沙汰 (さた)

部首
督 目 13画

部首
呉 7画

部首
沙 7画





2きゅう 57かん たんい6 A

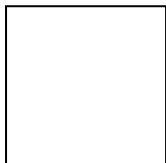
なまえ



/ 12

6

未払いの料金を



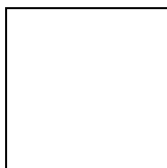
とく

促

そく

される

5



はん

濫

らん

原

げん

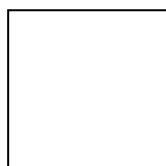
に水田が広がる

4

撮影現場で

監

かん



とく

が指示を出す

3

地獄の



さ

た

も金次第

2

追って



さ

た

を待つ

1

大雨で川が



はん

濫

らん

する

12

肥沃

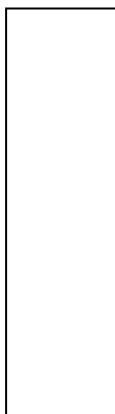
な大地が文明を育てた



11

汎用

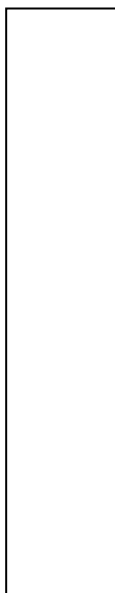
のパソコンでも動くソフトだ



10

ライバル企業が 呉越同舟

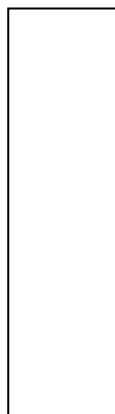
で手を組む



9

老舗の店で

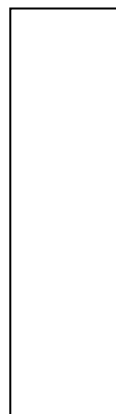
呉服を商う



8

ナイル川が

肥沃な土を運ぶ



7

汎用

の部品を使う





2きゅう 57かん たんい6 B

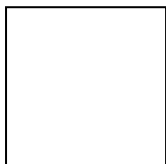
なまえ



/ 12

6

川の両岸に

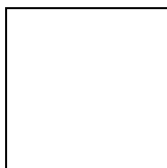


よく

野

が広がる

5



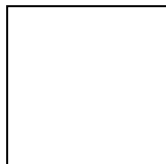
はん

神論

を研究する

4

まさに



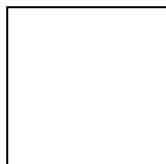
ご

越同舟

だ

3

老舗の店で



こ

服

を商う

2

ナイル川が

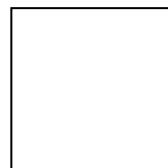


よく

肥

な土を運ぶ

1



はん

用

の部品を使う

12

植民地の
総督府
が置かれる

11

カタカナ語の
氾濫
を嘆く

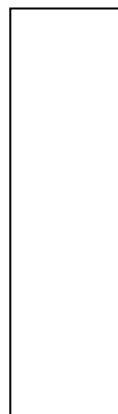
10

撮影現場で
監督
が指示を出す

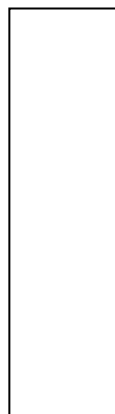
9

地獄の
沙汰
も金次第

8

追って
沙汰
を待つ

7

大雨で川が
氾濫
する



2きゅう 57かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

校庭の周りに

鉄



を巡らす

7

座禅を組んで

三



の境地に入る

6

元



に初詣に行く

5



挫

が治るまで安静にする

4

レーダーが機影を

捕



する

3

空手に似た



法

の型を学ぶ

2

武装集団が記者を



致

する

1

古代ギリシアへの



慥

が強い

16

会議室に椅子を並べる



15

未曾有の危機に直面する



14

皮膚に赤い斑点が出る



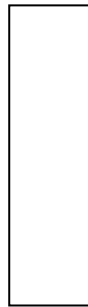
13

新任の部長が挨拶を述べる



12

正月に親戚が集まる



11

大雨で川が



濫

する

10

手本を見て



書

を練習する

9

洪水で

橋



が流される

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

撮影現場で監督が指示を出す



22

夜中に騒ぐと近所の迷惑だ



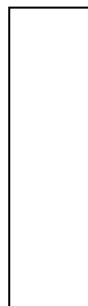
21

毎月楽しみにしている雑誌が発売される



20

夏休みの思い出を俳句によむ



19

お寺の太い柱にさわる



18

おやつクッキーを一つずつくばる



17

追って沙汰を待つ





2きゅう 57かん ふりかえり6 A-2

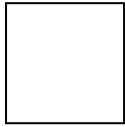
なまえ



/ 24

8

歴史の



とら

え方
かた
を学ぶ

7

悔しさに

握り
にぎ

こし

を固める

6

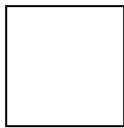
朝の公園で

太極
たい きよく

けん

をする

5



ら

致監禁
ち かん きん
は重罪だ

4



ら

致問題
ち もん だい
を訴える

3



あこが

れの的
ま と
となる

2

師への

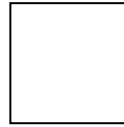


しょう

憬
けい
の念を抱く

1

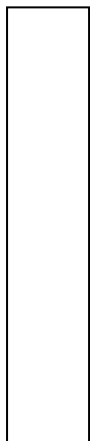
地獄の



さ

汰
た
も金次第

16

雨がふって一日中
そと あそ
外で遊べない

15

カレンダーをめくると六月一日
だった

14

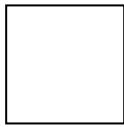
愚
ぐ

まい

な君主が国を傾ける

13

商家の



だん

那
な
が店に出る

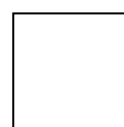
12

一
いっ

たん

家に帰る

11

腸
ちよう

ねん

転
てん
で入院する

10

節約して学費を



ねん

出
しゅつ
する

9



とら

え所
ところ
のない話に困る

24

熱帯魚の斑紋
が美しい

23

トマトの葉に褐色の斑点
が広がる

22

年明けに得意先へ挨拶
回りに出向く

21

初対面の相手と挨拶
を交わす

20

両国の王家は姻戚
で結ばれていた

19

久しぶりに親戚
の家を訪ねる

18

作文を見直して句読点
を入れる

17

おばあちゃんが句会
に出かける



2きゅう 57かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

一番好きな

節
は夏だ

7

日
朝ごはんの後に歯をみがく

6

ナイル川が

肥
な土を運ぶ

5

重い荷物で

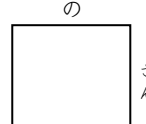
腰
に負担がかかる

4

元
に眼鏡を置いて寝る

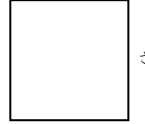
3

若手建築家の

新
な設計が光る

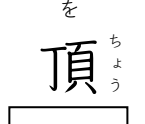
2

大きな

折
を乗り越える

1

結構なお品を

頂
しました

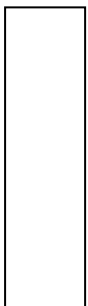
16

被害者の声に真摯に耳を傾ける



15

工事の進捗を確認する



14

卒業式で校長が挨拶に立つ



13

タオルで額の汗を拭く



12

都会への憧憬を抱く



11

かぜをこじらせて

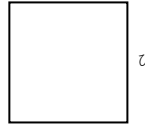
肺
になる

10

道
の試合で一本を取る

9

火事など

常
の時は外へにげる

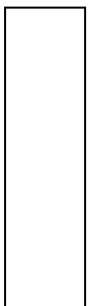
24

ライバル企業が呉越同舟で手を組む



23

老舗の店で呉服を商う



22

汎用の部品を使う



21

評価は毀誉相半ばする



20

血管が詰まって梗塞が起きる



19

庭の渋柿を収穫する



18

大臣の曖昧な答弁が批判される



17

梅雨時は雑草の繁殖力が旺盛だ





2きゅう 57かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

拭

部首



5

拉

部首



4

戴

部首



3

戚

部首



2

憬

部首



1

懂

部首



12

涉

部首



11

捉

部首



10

挫

部首



9

挨

部首



8

撈

部首



7

拳

部首



18

旺

部首



17

旦

部首



16

斬

部首



15

斑

部首



14

摯

部首



13

捻

部首





2きゅう 57かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

柿

部首



5

柵

部首



4

枕

部首



3

曾

部首



2

曖

部首



1

昧

部首



12

毀

部首



11

楷

部首



10

椎

部首



9

椅

部首



8

梗

部首



7

桁

部首



17

沙

部首



16

沃

部首



15

汰

部首



14

汎

部首



13

汜

部首





2きゅう 57かん ふたつのよみ

なまえ

/ 16



次の線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

憧れの舞台に立つ

師への憧憬の念を抱く

苦手意識を払拭する

眼鏡のレンズを拭く

悔しさに握り拳を固める

健康のために太極拳を習う

観測網が台風の目を捕捉した

歴史の捉え方を学ぶ

若い世代の斬新な感性に触れる

日本刀の試し斬りを見学する

湯飲みの中で茶柱が立つ

積み木の中から円柱をえらぶ

柔道の試合で一本を取る

焼きたてのパンの柔らかさを保つ

有名人が来て駅前は大騒ぎになった

道路工事の騒音に悩まされる





2きゅう 57かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

拳法

5

払拭

4

拉致

3

戴冠

2

外戚

1

憧憬

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

温暖

左右

急行

読書

未定

14

斬新

13

黄斑

12

真挚

11

捻挫

10

進捗

9

捕捉

8

挫折

7

挨拶

20

鉄柵

19

水枕

18

曖昧

17

愚昧

16

旺盛

15

歳旦





2きゅう 57かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



軟		進		折																									
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>やわ (らかい)</td><td>やわ (らか)</td></tr><tr><td>・軟式 なんしき</td><td>・軟化 なんか</td></tr><tr><td></td><td>・柔軟 じゅうなん</td></tr></table>	訓	音	やわ (らかい)	やわ (らか)	・軟式 なんしき	・軟化 なんか		・柔軟 じゅうなん		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>すす (める)</td><td>すす (む)</td></tr><tr><td>・進歩 しんぽ</td><td>・進学 しんがく</td></tr><tr><td></td><td>・行進 こうしん</td></tr></table>	訓	音	すす (める)	すす (む)	・進歩 しんぽ	・進学 しんがく		・行進 こうしん		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>お (れる)</td><td>おり (る)</td></tr><tr><td>・骨折 こっせつ</td><td>・左折 させつ</td></tr><tr><td></td><td>・右折 うせつ</td></tr></table>	訓	音	お (れる)	おり (る)	・骨折 こっせつ	・左折 させつ		・右折 うせつ
訓	音																												
やわ (らかい)	やわ (らか)																												
・軟式 なんしき	・軟化 なんか																												
	・柔軟 じゅうなん																												
訓	音																												
すす (める)	すす (む)																												
・進歩 しんぽ	・進学 しんがく																												
	・行進 こうしん																												
訓	音																												
お (れる)	おり (る)																												
・骨折 こっせつ	・左折 させつ																												
	・右折 うせつ																												
	<table><tr><th>部 首</th><th>11 画</th></tr><tr><td>軟</td><td>くるまへん</td></tr></table>	部 首	11 画	軟	くるまへん		<table><tr><th>部 首</th><th>11 画</th></tr><tr><td>進</td><td>しんによう</td></tr></table>	部 首	11 画	進	しんによう		<table><tr><th>部 首</th><th>7 画</th></tr><tr><td>折</td><td>てへん</td></tr></table>	部 首	7 画	折	てへん												
部 首	11 画																												
軟	くるまへん																												
部 首	11 画																												
進	しんによう																												
部 首	7 画																												
折	てへん																												

暑		新																	
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>あつ (い)</td><td>ショ</td></tr><tr><td>・むし暑い</td><td>・暑中 しうちゅう</td></tr><tr><td></td><td>・暑さ あつさ</td></tr></table>	訓	音	あつ (い)	ショ	・むし暑い	・暑中 しうちゅう		・暑さ あつさ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>にい あら (た)</td><td>シン あた (し)</td></tr><tr><td>・新雪 しんせつ</td><td>・新年 しんねん</td></tr><tr><td></td><td>・新聞 しんぶん</td></tr></table>	訓	音	にい あら (た)	シン あた (し)	・新雪 しんせつ	・新年 しんねん		・新聞 しんぶん
訓	音																		
あつ (い)	ショ																		
・むし暑い	・暑中 しうちゅう																		
	・暑さ あつさ																		
訓	音																		
にい あら (た)	シン あた (し)																		
・新雪 しんせつ	・新年 しんねん																		
	・新聞 しんぶん																		
	<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>暑</td><td>ひ</td></tr></table>	部首	12画	暑	ひ		<table><tr><th>部首</th><th>13画</th></tr><tr><td>新</td><td>おのづくり</td></tr></table>	部首	13画	新	おのづくり								
部首	12画																		
暑	ひ																		
部首	13画																		
新	おのづくり																		





2きゅう 57かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



節	節	払	払	致	致
	訓 音 ふし セチ セツ		訓 音 はら フツ		訓 音 いた チ
	・ 関節 かんせつ ・ 節分 せつぶん ・ 季節 きせつ		・ 未払 い ・ 前払 い まえばらい ・ 支払 い しはらい		・ 筆致 ひつち ・ 招致 しょうち ・ 一致 いち
	部首 節 たけかんむり 13画		部首 払 てへん 5画		部首 致 いたる 10画

親	親	物	物
	訓 音 した おや シン した (しい) した (しむ)		訓 音 もの モツ ブツ
	・ 両親 りょうしん ・ 親友 しんゆう ・ 親子 おやこ		・ 荷物 にもつ ・ 食物 しょくもつ ・ 動物 どうぶつ
	部首 親 みる 16画		部首 物 うしへん 8画





2きゅう 57かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 10

4

対

陳腐

3

対

強硬

2

対

停滞

1

対

貫徹

類
…
類義語対
…
対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

ざせつ・ざんしん・じゅうなん・しんちよく

10

類

縁者

9

類

不穩

8

類

時候

7

類

一掃

6

類

誘拐

5

対

嚴寒

えんしょ・きせつ・しんせき・ふっしょく・ぶっそう・らち





2きゅう 57かん ごじをなおす

なまえ



/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 師への生慄の念を抱く

誤
正

2 結婚で両家が姻積となる

誤
正

3 国王の太冠を祝う

誤
正

4 武装集団が記者を裸致する

誤
正

5 苦手意識を払触する

誤
正

6 朝の公園で太極圏をする

誤
正

7 卒業式で校長が挨拶に立つ

誤
正

8 大きな座折を乗り越える

誤
正

9 レーダーが機影を捕塞する

誤
正

10 工事の進勅を確認する

誤
正

11 節約して学費を年出する

誤
正

12 被害者の声に真旨に耳を傾ける

誤
正

13 火山岩の阪晶を顕微鏡で見る

誤
正

14 構図の残新性を評価する

誤
正

15 一誕家に帰る

誤
正

16 気力旺盛な新人

誤
正

17 愚枚な君主が国を傾ける

誤
正

18 創祖母の着物を直す

誤
正

19 戦国の馬防昨を復元する

誤
正

20 長編小説の孝概をまとめる

誤
正

21 ロビーの長緯子で待つ

誤
正

22 背骨の対間板が傷む

誤
正

23 見出しを会書体にする

誤
正

24 評価は鬼誉相半ばする

誤
正





2きゅう 57かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



堆		隻		訟	
	音 タイ		音 セキ		音 シヨウ
	・堆積岩 ・堆肥 ・堆積		・隻影 ・隻眼 ・一隻		・離婚訴訟 ・民事訴訟 ・訴訟
	部 首 堆 11 画		部 首 隻 10 画		部 首 訟 11 画

色		羅	
	訓 いろ		音 ラ
	・原色 ・音色 ・顔色		・羅針盤 ・羅列 ・網羅
	部 首 色 6 画		部 首 羅 19 画





2きゅう 57かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



塞		刹		検	
	訓 ふさ (がる) ふさ (ぐ) ソク サイ		音 セツ サツ		音 ケン
	・城塞 (じょうさい) ・閉塞感 (へいそくかん) ・要塞 (ようさい)		・名刹 (めいさつ) ・古刹 (こさつ) ・刹那 (せつな)		・検討 (けんとう) ・点検 (てんけん) ・検査 (けんさ)
	部首 塞 13画 つち		部首 刹 8画 りつとう		部首 検 12画 きへん

恣		粘	
	音 シ		訓 ねば (る) 音 ネン
	・放恣 (ほうし) ・恣意性 (しいたいせい) ・恣意的 (しいてき)		・粘液 (ねんえき) ・粘膜 (ねんまく) ・粘土 (ねんど)
	部首 恣 10画 こころ		部首 粘 11画 こめへん





2きゅう 57かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 ラ 致問題 ちもんだい を訴える	7 数字を 列 れつ しただけの資料	6 皇族を総裁に 推 すい タイ する	5 落ち葉で 肥 ひ を作る	4 雪原には人の 影 えい も見えない	3 我が家は旧家と 縁 えん セキ だ	2 古代ギリシアへの 憬 けい が強い	1 離婚訴 りこんそ シヨウ を起こす
16 転んで膝に 傷 しょう を負う	15 不正が 表 おもて ザ 汰 た になる	14 転居の 挨 あい サツ 状 じょう を送る	13 鎌倉の 名 めい サツ を巡る	12 登校前に家で 温 おん する	11 空手に似た 法 ぽう の型を学ぶ	10 苦手意識を 払 ふっ シヨク する	9 目立つ 原 げん シヨク のポスターをはる
24 大雨で川が 濫 らん する	23 黄 おう ハン は網膜の中心にある	22 長年の 放 ほう シ な暮らしを改める	21 被害者の声に 真 しん シ に耳を傾ける	20 腸 ちよう ネン 転 てん で入院する	19 カタツムリが 液 えき ネン を出して進む	18 リーダーが機影を 捕 ほ ソク する	17 職場の 閉 へい ソク 感を打破する

